

東日本大震災で被災し、列部品メーカーの応援などもあり、当初計画より2週間前倒しでエンジン011年度も過去最高の



水素燃料電池スクーターの実証実験で協力するスズキの鈴木会長と新日鉄の三村会長（17日、北九州市）

新スクーターはスズキが英国のベンチャー企業が開発した燃料電池システムを搭載。燃料電池で発電してモーターを駆動する。1回の水素充填で170〜180キロを走行できる。開始式でスズキの鈴木修会長兼社長は「排気量の小さなスクーターで実験を重ね、軽自動車にも新技術を使用した」とあいさつ。新日鉄の三村明夫会長は「大きなエネルギー政策につなげてほしい」と期待した。スズキは2012年から欧州などでリースを始

め、15年に日本での一般販売も目指している。北九州市は新日鉄などと連携して環境に優しい「水素タウンプロジェクト」を推進している。

12面に続く

20 日の丸モデル崩壊前夜



KDDIが17日に発表したスマートフォンの新商品6機種

E Page

INDEX

- 2 アマノ、貸し駐車場の節電支援
- 5 **ハンゲリード、EC運営効率化**
- 7 ロングセラー、再生の道のり
- 12 ヨコオ、ベトナムに工場建設へ
- 13 三菱マテ、日中で超硬工具増産
- 15 不二サッシ、LED建材に参入
- 16 ハウス食品、放射能検査を受託
- 18 外資系IT、「テレビ会議」駆使



ここからアクセス  
携帯で全文読めます  
日経産業新聞モバイル

「カーのデンソーの子会社工場を借り受け、自動車用ゴム製品の生産を再開する。同社の工場は福島第一原子力発電所近くにあり生産が止まったまま。多くのトヨタ車のスタートボタンには藤倉製ゴムが使われている。他社製での代替が難しく、トヨタが支援に動いた。生産拠点を移転

一方、日本化成はタイヤ補強剤の設備復旧を見送った。競争力の高い太陽電池向け添加剤の復旧には真っ先に取り組んだが、補強剤は競合がひしひしと迫る。日本化学産業も福島原発30キロ圏内にあるリチウムイオン電池正極材のめき低採算だったから、他に代替の標的にならざるを得ない。震災で生産に動いたもの、取替の増産要求に心えきいる企業が手掛け、競争相も激しい。第一生命経済研究所の永浜利広首席エコノミストは「中国や韓国製品に駆逐されたり浸食されたりする中小企業が出るだろう」とみる。川下企業による選別と替えようとしている。

多彩な金融サービスを、企業に、人に。

|          |                |            |
|----------|----------------|------------|
| リース・割賦   | 法人向け融資         | ファクタリング    |
| 売掛金保証    | 日本型オペレーティングリース | ベンチャーキャピタル |
| 資産買取サービス | NTTグループカード     | フラット35     |

NTTファイナンス 株券

**NTTファイナンス**

# CONDENSING BOILERS

世界基準の高い品質とボイラテクノロジー

燃焼ガスに含まれるH<sub>2</sub>Oの凝縮熱

業界TOPクラス